

新潟県立大学主催
令和7(2025)年度 国際情勢講演会

日本とモンゴル：過去・現在・未来 ～人と経済の交流について～

近年、モンゴルの経済成長は目覚ましく、日本との交流も、1972年の外交関係樹立以来、文化・学術・産業など幅広い分野で進展しています。アジア地域の発展を考えるうえで、モンゴルは今や欠かせない存在です。今講演会では、モンゴルの激動の時代を熟知される元モンゴル駐箚特命全権大使の清水武則氏を講師に迎え、日本・モンゴルにおける人的・経済的交流の歩みを振り返るとともに、さらなる関係の発展や課題について展望します。

講師



清水 武則 氏

元モンゴル駐箚特命全権大使

対談

清水 武則 氏 × エンクバヤル・シャクダル 教授

元モンゴル駐箚特命全権大使

新潟県立大学北東アジア研究所長

日時

令和7年 **12月4日(木)** 13時～14時30分

会場

新潟県立大学 commons 3号館1階 5105大講義室

新潟市東区海老ヶ瀬471番地

Zoom ウェビナーでも視聴可

共催

外務省

後援

新潟県、新潟市、新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、
新潟県経営者協会、新潟経済同友会、新潟日報社、NHK新潟放送局、
新潟県モンゴル交流協会

参加
無料

申込方法

会場、ウェビナーいずれも参加をご希望の方は、下記のウェブサイトアクセスし、
参加フォームに必要事項を記入してお申し込みください。

記入したメールアドレスに本学から招待メールをお送りします。

なお、Zoomのご利用方法についてはZoomの公式サイトをご覧ください。

<https://forms.gle/M9ib8AUk8sk6LQ3d6>

FAX、E-mailからのお申し込み方法は裏面に記載 **[11月30日(日)締切]**



問い
合わせ



新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

国際交流課

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地
電話：025-368-8373 E-mail：gyomu@unii.ac.jp

★広報のため、行事の様子を撮影させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ★駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

日本とモンゴル：過去・現在・未来 ～人と経済の交流について～

■ 清水 武則 氏 略歴

1975年外務省入省。以降、アジア局、条約局、領事移住部、総合政策局、文化広報部、大臣官房、在英大使館、在モンゴル大使館(4回)、在カナダ日本大使館、在米大使館に勤務、大臣官房福利厚生室長、国際文化協力室長を経て、2011年にモンゴル駐節特命全権大使に就任。2016年に外務省を退職。
2017年より千葉工業大学審議役、特別教授、2022年より日本モンゴル交流協会理事長。
本年7月、天皇后両陛下のモンゴル御訪問に対外スポークスパーソンとして随行。

■ エンクバヤル・シャクダル 教授 略歴

専門分野は開発経済、モンゴル経済、貿易政策、気候変動、脱炭素。
モンゴル農業・産業省局長、環日本海経済研究所主任研究員などを経て、2023年4月より本学教授、2025年4月に北東アジア研究所長に就任。
博士(経済学)

FAX or E-mail からのお申込

下の表に必要事項を記入し、送信してください。

希望する参加方法に✓を入れてください。		☐ 会場参加	☐ ウェビナー視聴
ふりがな			
お 名 前 (ご所属)			
ご 住 所			
電 話			
E-mail			
今後の催事のご案内を希望する場合は✓を入れてください。		☐ メールで案内を希望	☐ 郵送で案内を希望
※メールまたは郵送で案内を希望する場合は、上記の該当欄にご記入ください。			

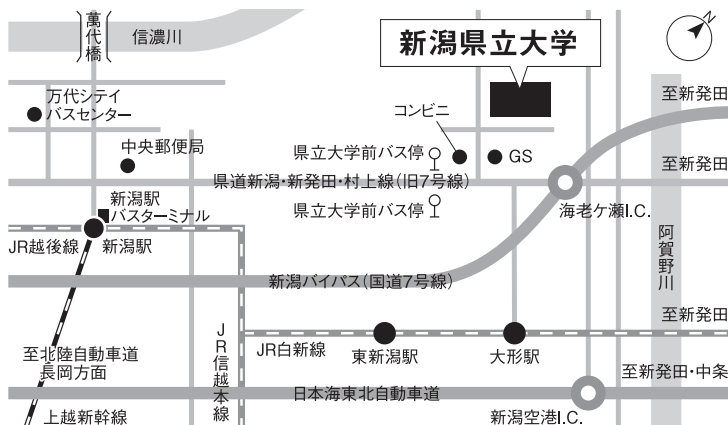
※ご記入いただいた個人情報は、講演会申込受付処理と今後の催事のご案内に利用します。

新潟県立大学国際交流課宛

F A X : 025-364-3610
E-mail : gyomu@unii.ac.jp

Access

新潟県立大学 周辺案内図



※駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

交通案内

- 新潟駅バスターミナル2番のりば
大形線「県立大学前」下車、徒歩3分
- ※津島屋行きに乗車の場合は「大形本町」下車、徒歩8分

キャンパスマップ



会場 コモンズ3号館1階 5105大講義室